



News

1

国総研、木造住宅の劣化対策でガイドラインを公表 防水事故の防止に向けた留意点などを取りまとめ

平成 29 年 8 月 8 日、国土交通省 国土技術政策総合研究所は、木造住宅の劣化のしやすさ対策を解説したガイドラインを公表した。今回公表されたガイドラインは、産学官 24 機関が集い、5 年間にわたり、調査・実験・シミュレーション結果、実績・経験などを基にして協議した共同研究（木造住宅の耐久性向上に関わる建物外皮の構造・仕様とその評価に関する研究）の成果をまとめたもの。建物外皮の構造・仕様とその評価に関する知見を集約しており、雨水浸入、結露に伴う劣化リスク要因と外皮の仕様の選択方法や施工方法などを明らかにしている。

住宅瑕疵担保責任保険法人の報告によると、瑕疵保険の事故の中でも防水事故は 9 割を超えており、雨水浸入や結露防止対策が木造住宅の耐久性を確保する上で重要である。

10 年の瑕疵担保責任が求められるなかで、雨水浸入や結露などによる不具合の発生は住宅事業者にとって深刻な

事業リスクでもあり、今回のガイドラインをもとにしながら、こうしたリスクを回避する術を検討することが求められる。また、リフォーム事業者にとっても、とくに構造躯体に関係する工事を行う場合、施工後のトラブルを防止するためにも、防水事故のリスクを極小化することが強く求められている。

なお、報告書は造り手向けの「リスク分析・評価ガイドライン」、設計・施工ガイドラインに加えて、住まい手向けの「長持ち住宅ガイドライン」で構成している。住まい手向けのガイドラインでは、長持ちする住宅を実現するうえでの留意点などを紹介。また、同研究所の Web サイトに、今回の研究成果をもとに「長持ち住宅ガイドライン」というコーナーを設け、「長持ち我が家を築く！造り手との情報交換ツール」、「住まい手のための材料・部材選択シート」、「住宅外皮重要ポイントチェックリスト」といったツールもダウンロードできるようになっている。

News

2

リフォーム評価ナビ 実務担当者向け「スキルアップセミナー」を開催

リフォーム評価ナビでは、登録事業者を対象に、実務担当者向け「スキルアップセミナー」を開催する。

セミナーは、これまで寄せられたお客様からの問い合わせ内容を基に、対応策をまとめた「使いこなしガイド」を中心に、お客様が事業者を選ぶポイント、お客様から選ばれるコツ等について解説。その他、事例写真の撮り方、当サイトの活用事例紹介等、営業に役立つセミナーを併せて実施する予定。受講料は無料。同セミナーは、東京(9/5)、

大阪(9/27)、神奈川(10/4)、福岡(10/24)、岩手(11/15)、愛知(11/29)、広島(1月下旬)にて開催。詳しくは事務局まで。

【お問合せ先】

リフォーム評価ナビ事務局
担当：古屋・上原
TEL：03-5166-9053
E-Mail：info_contact@refonavi.or.jp



注目のニュース

国土交通省 平成 29 年 12 月 1 日に不動産特定共同事業法を一部改正 空き家・空き店舗の再生を推進 (一財)建築環境・省エネルギー機構

「建築物の省エネ法」の告示を解説する講習会を開催 住宅の外皮性能評価方法なども説明 マグ・イソベール(株)

断熱性能を高めた床用グラスウールボードを発売 外気に接する床の省エネ基準仕様規定 R3.3 を達成

アキレス(株)、大日本除虫菊(株)

ダニの侵入を抑える機能性ウレタンフォームを開発 寝具や建材などへの展開が可能

日本スティーベル(株)

ダクトレス第 1 種熱交換換気システムの上位機種を発売 簡単に設置可能でリフォームにも最適

リフォーム評価ナビ からのお知らせ

登録事業者様に営業活動のコツを伺う『教えて あなたのコツ』。8月21日に(株)ゾアコーポレーション様(神奈川県横浜市)の記事を事業者管理サイトに公開しました。「ターゲットマンション戦略」という独自の営業戦略を確立し、質の高いリフォームを提案しています。ぜひご一読ください。